

## 第 28 回九州音楽コンクール 声楽部門 審査員プロフィール

### 声楽部門

#### 赤池 優

熊本市出身。熊大附属中、真和高校を経て東京芸術大学声楽科卒業。3歳よりピアノとヴァイオリンを始め、小4に入部したコーラス部にて歌の楽しさに夢中になる。高校生になって、声楽ソロのレッスンを始める。ピアノと声楽のレッスンは週に1度、ヴァイオリンは週に2度という忙しい日々を過ごしながらも、音に包まれている毎日が楽しくてしかたなかった。そのまま大学へ進学。コンサートデビューは学部3年時に田中信昭指揮メサイアのソリストにて。これまでにオペラでは、「オルフェオとエウリディーチェ」アモレー、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、ツェルリーナ、「フィガロの結婚」スザンナ、「コジ・ファン・トゥッテ」デスピーナ、「魔笛」パミーナ、パパゲーナ、「愛の妙薬」アディーナ、「カルメン」フラスキータ、「ラ・ボエーム」ミミ、ムゼッタ、「椿姫」ヴィオレッタ、「シモン・ボッカネグラ」アメーリア、「カヴァレリアルスティカーナ」ローラ役等を演じる。また「こうもり」「メリーウィドウ」などのオペレッタにも多数出演している。そのほか、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、フォーレ「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」他、ペルゴレージ「スターバトマーテル」、バッハ「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」やカンタータ等の宗教作品でソリストを務め、韓国やスロヴァキア等の海外においても現地のオーケストラと共演している。劇場版名探偵コナン「戦慄の楽譜」では、ソプラノ歌手 秋葉怜子役の歌唱（アメージンググレイスとアヴェマリア）を担当し、クラシックファン以外にも名を知られるようになった。2011年にCD「祈り」をリリース。東京と熊本にてリサイタルを数度開催。岩津整明、故木村宏子、高橋大海、オリヴェラ・ミリヤコヴィチ、釜洞祐子の各氏に声楽を師事。現在、日本声楽家協会声楽講師。日本声楽アカデミー会員。熊本県文化協会会員。熊本オペラ芸術協会会員。ラスカーラ・オペラ協会会員。

#### 河添 富士子

東京藝術大学、同大学院オペラ科修士課程修了。台東区、取手市、杉並区、熊本で「第九」等のソリストを務める。熊本にてリサイタル、オペラ『カルメン』（カルメン）、大分二期会主催『こうもり』で主役を演じ好評を得る。岩津整明、三浦久美子、曾我栄子、藤枝昭俊、木村宏子、ウバルト・ガルディーニの各氏に師事。現在、熊本大学、熊本学園大学、大分県立芸術文化短期大学、熊本市立必由館高校非常勤講師、平成音楽大学講師。東京・大分二期会会員。

## 行天 祥晃

東京藝術大学卒業、同大学院修了。イタリア政府給費、ロータリー財団奨学生として、イタリアの G.ニコリーニ国立音楽院に留学。イタリア スポレート歌劇場、及び新国立劇場にてヴェルディの処女作《オベルト サン・ボニファーチ伯爵》リッカルド役（日本初演）を好演。またヘンデル『メサイア』、ハイドン『四季』『天地創造』、モーツァルト『レクイエム』、ベートーヴェン『第九』、メンデルスゾーン『賛歌』『エリア』、ドヴォルジャーク『スターバト・マーテル』、ヴェルディ『レクイエム』、マーラー『大地の歌』等のソリストとして東京フィル、東京交響楽団の他、海外オーケストラとの共演など数多くの演奏会に出演。コロナ渦の中、大規模リモートにより開催された、サントリー「万人の第九」（佐渡裕指揮・大阪城ホール）には 2020、2021 と 2 年連続してテノールソリストで出演。またテレビCM録音「ネスカフェ・カプチーノ」を歌うなど幅広い演奏活動を行っている。大分県立芸術文化短期大学教授、尚美学園大学大学院兼任講師。二期会、東京室内歌劇場各会員。

\* ホームページ等より引用